

(討論) 吉野地震に関連する偏角変化

鳥取大学教育学部地学教室 宮 腰 潤一郎

亡くなられた京都大学の西村英一先生は地震に関連した地殻変動を見出す目的で国内の各所に地殻変動観測所を設けられ、同時に偏角変化の観測も行っておられました。私はそのうちの偏角の Secular Change をしらべたのですが、いまのお話にあった田辺に近い和歌山県由良のものだけが吉野地震(1952年)前に Eastward Drift の傾向を示し、地震後しばらくしてから Westward Drift にかえっていることを見出しました。しかしその際の Secular Change の求め方は、1週間巻の記録紙上で毎日の Local Oh の値を読取るという単純な方法であり、期間中の絶対測定は行っていなかったので、えられた結果についてそれほど信頼をおくことはできないと考えておりました。しかしいまこれと同様な傾向が田辺における絶対測定の Secular Change についてもあらわれていることを知り、非常に興味深く思っております。Secular Change を取扱うとき問題にされる Sq のレベルの変動は、私の場合毎日の Oh の値を読むという方法をとったことによつてあるいは免れることができたのかも知れません。

何れにしてもいま一度、各観測所の偏角の資料を検討してみる必要を感じております。

Ref: J. MIYAKOSHI: Study on Geomagnetic Variation of
Telluric Origin, Disasterprev. Res. Inst. Kyoto
Univ. Bull. No 51. 1962.,

- (力武) 清水1等点で地震前後に変化がみられるが、御前崎の変化計記録には変化がなかった。
- (加藤) 下里の月平均値の Z の Seasonal Change が $\pm 15 \gamma$ ときわめて大きい原因は何か。H のそれには Seasonal Change が出ないで機械ではないであろう。田島は黒潮の流れの紀伊半島からの距離と速度が Seasonal Change をし、その dynamo 効果がきいているのではないかとのべた。
- (田島) 力武の話では震研では標準電池の信頼度は 10γ であるが、G. S. I. 方式では $\pm 2 \sim 3 \gamma$ 程度は確実である。
- (永田) 経年変化異常地域でまだ地震が起きていない場所はどこか。田島は、鳥取一浜田の地域がそれに該当するとのべた。